



平成30年7月10日発行 第5号

みんなでつくる 新たな学校



子どもの未来

生野区では、勝山中学校と鶴橋中学校を再編し、教育環境の改善を図る取組を進めています。

勝山中学校・鶴橋中学校 学校設置協議会（以下「協議会」といいます）（第5回、平成30年5月9日）が開催されましたので、協議結果などをご報告いたします。

（1）出席状況

【定数：地域まちづくり協議会推薦者 各2名、中学校PTA推薦者 各9名】

（出席数） 25名

勝山地域まちづくり協議会	2名	東桃谷地域まちづくり協議会	1名
北鶴橋まちづくり協議会	2名	鶴橋ふれあい協議会	2名
勝山中学校PTA	9名	鶴橋中学校PTA	9名

（2）議題

- 1 再編運営委員会からの報告
- 2 議事 ① 校章、校歌、標準服について ② その他

（3）再編運営委員会からの報告

平成30年3月7日、4月18日に開催された再編運営委員会の検討内容について部長より報告がありました。

※再編運営委員会とは、両中学校PTAからの推薦委員で構成された協議会の部会で、学校再編の基本項目の検討について、効率的・効果的に議論を行う場です。委員会で検討した内容は、協議会で報告したうえで、協議し、最終決定を行います。



報告内容

- ・ 3月7日の再編運営委員会では、校章、校歌、標準服の検討について、別の部会を設けるのではなく、両中学校PTAからの推薦委員で構成する再編運営委員会で行うことを確認した。
- ・ また、通学路に関して個別に気になる箇所等があれば、その都度事務局へ意見をして、対応を検討していただくこととした。
- ・ 4月18日の再編運営委員会では、校章、校歌、標準服について議論を行った。
- ・ 校章について「勝山中の校章に桃の花のデザインを取り入れており、その桃の花のデザインを活かし、桃谷の桃の字をもちいた校章はどうか」、「生徒全員から募集してはどうか」、「生徒全員から募集すれば選別が大変で、また子どもたちに負担にはならないか」、「デザインを選ばれた生徒が校章のデザインの評価で負担にはならないか」と様々な意見があった。
- ・ 最終的には両中学校の生徒からデザイン案を募集し、提出されたものをもとに再編運営委員会で議論することとした。
- ・ 校歌について「勝山中学校と鶴橋中学校の校歌をお互い知る必要がある」といった意見があり、事務局で両校の音源と歌詞を用意し、次回の再編運営委員会で改めて議論することとした。
- ・ 標準服について「家計を考えると少しでも安いほうがいい」、「新調すると今まで着ていた標準服がもったいない、私服ではどうか」、「生徒にアンケートをとってみてはどうか」といった様々な意見があり、まとまらないため次回の再編運営委員会で改めて議論することとした。

決定事項

校章、校歌、標準服について、再編運営委員会での検討事項とする。

(4) その他 (いただいた主なご意見は★に記載)

条例の改正について

- ★ 前回の協議会では平成31年を開校を目標とするとしていたが、この条例案が通ると平成31年の春に開校しなければならないということなのか。

行政

あくまでも条例がすべての根拠になるので、今回の条例改正案が可決されれば、そこで正式に平成31年4月開校が決定することになります。

- ★ いろいろな課題があるなかで、条例が改正された後でも何か問題が起こった場合に、平成31年4月1日開校を変更することはできるのか。
- ★ 平成31年4月の開校に向けて、今後整理すべき課題に優先順位をつけ、平成31年4月の開校までに解決すればいいと思う。開校してから継続して環境をよくしていく部分もあるし、開校までに必ずやらなければならない課題もある。

学校の跡地について

- ★ 中学校跡地を売却しないでほしいと意見があったが、平成31年に桃谷中学校が開校となれば、必然的に鶴橋中学校地は売却されるのか。

行政 鶴橋中学校地は、あくまでも大阪市の未利用地活用方針に則って有効活用を検討します。これまで提案しているように、鶴橋中学校の運動場は当面、桃谷中学校の第2運動場として利用することになっていますので、第2運動場として利用している間については売却しません。

- ★ 防災上、学校のプールには年中水を張っており、もし災害があって消防車が来れない場合に、可搬式ポンプでプールの水を使って消火できるようにしているが、小学校だけでは絶対足りない。地域防災のためにも中学校跡地の売却はしないでほしい。

行政 次回以降、回答します。

- ★ 生野区の防災ハザードマップを確認したが、大和川が氾濫した場合、浸水するのが約2～3mとなっており、だいたい1階部分はほぼ水没してしまう。そういった場合に、どこに避難するかを考えると、高い建物に避難するしかない。学校の校舎があれば避難できるのではないか。また平家に住んでいるお年寄りの方も多し、その全員を避難する場所は全然足りていないと思う。少し考慮していただきたい。
- ★ 鶴橋中学校の運動場が第2運動場となっているが、体育館はどうするのか。体育館は使用できないのか。

行政 現在、体育館を使う予定になっていませんが、教育施設としては残っている間は活用方法を含めて検討していければと思っています。

- ★ 今後、鶴橋中学校の校舎等、老朽化等で不具合が出てきた場合、市が補修保全や、その他必要な対応をきちんとやってもらえるのか。

行政 跡地利用活用方針が決まるまでは、今までと同じようなセキュリティをつけた上で管理していきますが、特段何らかの補修を行うとか、そういったことはないと思っています。

教員の定員数について

- ★ 勝山中学校と鶴橋中学校の合わせた教員数より 新たな中学校の教員数は、少なくなっているが、考え方をお示しいただきたい。また、少人数指導の先生が適正に配置してもらえるのか考え方をお示しいただきたい。

行政 教員定数は、学級数に対して法律に基づいて決まっています。加配の部分については、国が定めたものもあれば、大阪市が定めたものもあります。二つの学校が足されたから、教員も足されるということではなく、教員の定数にかかわるその法律に基づいて定数が定まり、加配がなされます。

- ★ 再編による効果額を活用して、教員の加配について考えてもらいたい。

スクールカウンセラーについて

- ★ 再編による子どもの精神的負担は大きい、中学校でいじめやSNSの問題など、親が思っている以上に子どもたちはいろんなことを抱えていると思う。現在スクールカウンセラーは週1回の勤務だが、週1回でなく1週間すべては無理かもしれないが、極力回数を増やしてもらいたい。

予算について

- ★ 予算要求前に予算要求の内容について、協議会で説明していただきたい。

行政

役所の手続き上、いつオープンにできるかはありますが、この協議会の皆様が何も知らない間にこの予算でやりました、ということは絶対にないようにしてまいります。対外的にオープンできないという状況もありえますが、その扱いは相談させていただきたい。考えていることについては教育委員会事務局と相談にはなりますが、PTA、地域の皆様の意見を聞きながら進めてまいりたいと考えています。

通学時の安全確保について

- ★ カメラの設置の話も前々からしているが、カメラだけでなく、カメラに映らない死角とか他にも問題も出てくるはず、実際に見て確認することが大事だと思う。
- ★ 開校前に見守りカメラは設置されるのか。開校するときはすでに設置されているものとして話をしているが、平成31年の予算に入れるのか。

行政

見守りカメラについては来年度の予算で設置するのではなく、今年度の予算で設置できないか調整しています。今年度、生野区で16台設置できることとなっています。ただ16台の設置は警察との協議、警察からの要請を受けてからになりますので、そのうちの何台かを今回の再編で活用できないかと現在協議しているところで、夏頃には今年度中に設置できるかを判明する状況になっています。

その他

- ★ 他の学校ではこの春から校内塾をやり始めたという話を聞いており、子どもたちの教育に格差がでることのないよう、新しく開校する桃谷中学校でも校内塾をやってもらえないか。

行政

塾事業については「いくの塾」として生野中学校と巽中学校の2カ所で行われています。また、「いくの塾」とは別事業にはなりますが、大池中学校でも塾事業を行っています。桃谷中学校が開校すれば、学校の施設状況や学校長と相談しながら、実施に向け検討は可能です。

学校再編に関する情報は生野区ホームページでもご覧いただけます。

生野区西部地域学校再編の動き

検索



発行

学校設置協議会 事務局
(生野区役所 地域まちづくり課)
電話：06-6715-9920